

TOHO CHEMICAL INDUSTRY CO LTD (GROUP)

中央区 - 日本 | 石けん、洗剤、クリーニング・つや出し剤、香水及び化粧品類製造業

EVID: BP321565



発行日：2024年7月2日

有効期限：2025年7月2日

サステナビリティパフォーマンス

不十分

部分的

確立

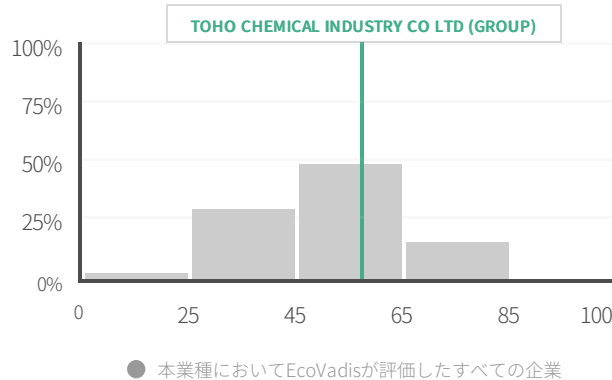
高水準

優秀

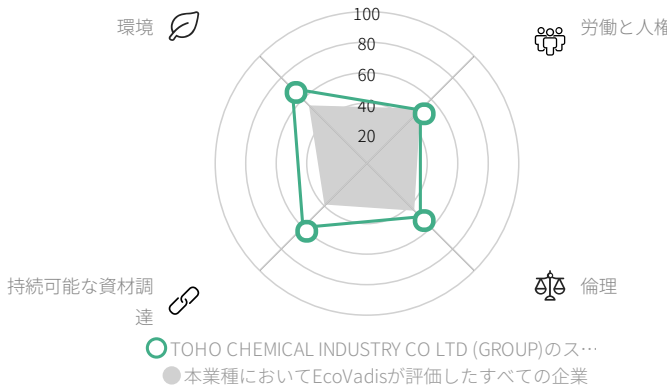
平均スコア



総合得点の分布



テーマ別スコア比較





強み

方針

強み

大気汚染に関する環境方針

顧客の健康と安全に関する環境方針

使用済み製品に関する環境方針

原材料・化学物質・廃棄物に関する環境方針

エネルギー消費と温室効果ガスにおける環境方針

環境に関する大半の問題について、標準的な方針を設けている

実施対策

強み

有害廃棄物の越境移動を制限するための実施対策

回収した資材を原料として使用している

環境に関する緊急事態について措置を実施している

廃棄経路のマッピングを行っている

廃棄経路に従って廃棄物を内部で分別し、廃棄している

定期的な騒音値測定（現場境界で行われる騒音値測定）を行っている

VOC、SO₂、NO_x、重金属などの排出を軽減する業務プロセスやテクノロジーを導入している

地下水の汚染を防ぐために管理措置を講じている

廃水の水質評価を受けている

敷地内または敷地外の廃水処理施設

技術や装置のアップグレードによりエネルギー効率を改善

製品の安全な使用に関する特定の情報を顧客に提供している

欧州化学物質庁（ECHA）への化学物質の申請を行っている

環境リスクの評価及び記録に関する正式な手順を採用している

ISO 14001認証を受けている

廃熱回収システムやコージェネレーション装置を使用

重大な大気汚染の量に関する定期的な分析や、環境大気質のモニタリング（PM、NO_x、SO₂、VOC、重金属などの濃度試験）を実施している

複数の製品向けの安全データシート（SDS）を提供している
REACH規則に対応した安全データシート（SDS）を提供している
有害物質の表示、保管、取扱い、輸送に関する実施対策を講じている
リコール対策を講じている
製品またはサービスに伴う健康と安全の問題に関する、顧客向け啓発プログラムがある
結果
強み
繊細な生物多様性が存在する地域やその周辺に拠点を置いていない、またはそこで事業活動を行っていないと答えている（未確認）
回収した廃棄物の総重量の報告
水の総消費量を報告している
有害廃棄物総発生量を報告している
CSR報告に関して、マテリアリティ（重要課題）分析が行われている
改善点
方針
優先度 改善点
中 水に関する方針について、証明書類が不十分である
低 環境問題に関して定量的な目標を設けていない
低 「環境」の問題に関する外部のイニシアチブや指針を支持しているかについて、決定的な情報がない
実施対策
優先度 改善点
低 使用済み製品や使用済みパッケージの使用による環境への影響に関する実施対策についての情報がない
結果
優先度 改善点
高 環境問題に関する報告が不十分である
低 カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト（CDP）に回答していると答えているが、証明できる書類の提示がない
低 総エネルギー消費量を報告していると答えているが、証明できる書類の提示がない
低 非有害廃棄物総発生量を報告していると答えているが、証明できる書類の提示がない
低 再生可能エネルギーの総消費量に関する報告についての情報がない
低 大気汚染物質総発生量の報告に関する情報がない
低 リサイクルおよび再利用された水の総量の報告に関する情報がない

低

スコープ1温室効果ガス総排出量を報告していると答えているが、これを裏付ける証明書類がない

低

スコープ2温室効果ガス総排出量（マーケットベース、ロケーションベース）を報告していると答えているが、これを裏付ける証明書類がない



労働と人権

ウェイト ●●●●

強み

方針

強み

ダイバーシティ・平等・インクルージョンに関する労働と人権方針

児童労働・強制労働・人身売買に関する労働と人権方針

キャリアマネジメントと教育に関する労働と人権方針

従業員の安全衛生に関する労働と人権方針

労働または人権の大半の問題について、標準的な方針を設けている

実施対策

強み

敷地内の非正規採用者およびその他の契約労働者の安全衛生を確保するための実施対策

この企業は、主な事業が現地の法律/規制によって結社の自由の権利が制限されていない地域に所在していると回答している（未検証）

機器の安全検査または監査を行っている

職場におけるストレスと精神的健康について対処するための実施対策を講じている

ISO 45001認証を取得している

時間外労働や一般的な勤務時間以外の労働（早朝勤務や深夜勤務など）に対する手当や代休などの補償が設けられている

給与体系（給与テーブル、昇給手順など）が従業員に通知されている

従業員持ち株制度（役員や取締役に限られない）を設けている

従業員満足度調査を実施している

従業員が企業の健康保険によってカバーされている

差別やハラスメントの問題について、苦情処理制度を設けている

職場での賃金平等を促進するための実施対策

ダイバーシティ、差別やハラスメントに関する啓発研修を行っている

従業員代表や従業員代表組織（労働協議会など）を設けている

従業員の安全衛生のリスク評価

個人の業績に関して定期的な評価を行っている

従業員の健康診断を定期的に行っている	
騒音への暴露を防ぐための実施対策を講じている	
社内異動を促す実施対策	
能力向上トレーニングを提供している	
障害を持つ従業員への差別のない環境を促進するための実施対策	
安全衛生に関するリスクや最良の作業慣行について、従業員に教育訓練を行っている	
結果	
強み	
CSR報告に関して、マテリアリティ（重要課題）分析が行われている	
改善点	
方針	
優先度	改善点
中	労働条件に関する方針について、証明書類が不十分である
中	社会対話に関する方針について、証明書類が不十分である
低	労働と人権分野の問題に関して、定量的な目標が設けられていない
低	生活賃金に関して定量目標の設定がない
低	「労働と人権」の問題に関する外部のイニシアチブや指針を支持しているかについて、決定的な情報がない
実施対策	
優先度	改善点
中	児童労働、強制労働や人身売買を防止するための措置を講じていると答えているが、証明できる書類の提示がない
低	生活賃金に関する措置についての情報がない
結果	
優先度	改善点
高	労働と人権分野の問題に関する確証的な報告を行っていない
中	360°ウォッチにおいて、過去5年間に労働と人権の問題に関する1件以上の重大な批判、罰金、違反などが特定された（360°ウォッチのセクションで、赤い下向き矢印が付いたニュースを参照してください）。
中	360°ウォッチにおいて、従業員の安全衛生に関する1件以上の重大な否定的報告が特定された。
低	従業員1人あたりの平均研修時間に関する情報がない
低	職場の多様性に関して報告していると答えているが、これを裏付ける証明書類がない
低	生活賃金問題に関する報告について情報開示がない
低	業務上の事故の記録件数を報告していると答えているが、証明できる書類の提示がない

低	業務上の傷害、死亡および健康障害による損失日数の報告についての情報がない
低	全従業員の平均年間報酬総額と、最高給与額従業員の年間報酬総額の比の報告についての情報がない

倫理
ウェイト ●●●●

強み

方針

強み

倫理問題に関する大半の問題について、標準的な方針を設けている

詐欺に関する方針

方針違反に対する懲戒処分を設けている

情報セキュリティに関する方針を設けている

腐敗行為に関して方針を設けている

実施対策

強み

利害関係者が情報セキュリティ問題について報告するための内部通報手順

利害関係者が腐敗行為について報告するための内部通報手順

機密情報の侵害を管理するための、インシデントレスポンス手順（IRP）

情報セキュリティ侵害防止のための意識向上トレーニング

顧客またはクライアントのデータを不正アクセスまたは漏洩から保護するための対策を講じている

腐敗行為防止のため、統制手順の監査を行っている

腐敗行為防止のため、啓発研修を行っている

結果

強み

CSR報告に関して、マテリアリティ（重要課題）分析が行われている

改善点

方針

優先度 改善点

低

 利益相反に関する方針について、証明書類が不十分である

低

 「倫理」の問題に関する外部のイニシアチブや指針を支持しているかについて、決定的な情報がない

実施対策

優先度 改善点

高

 腐敗行為のリスク評価について確証となる文書がない

高	情報セキュリティのリスク評価について確証となる文書がない
低	デリケートな取引（贈呈品、接待など）に関する特定の承認手順について確証となる文書がない
低	第三者に対する腐敗行為防止デューデリジェンスプログラムについて確証となる文書がない
結果	
優先度	改善点
高	倫理分野の問題に関する確証的な報告を行っていない

	持続可能な資材調達	ウェイト ●●●●
強み		
方針		
強み		
紛争鉱物の問題に関する方針を設けている		
環境慣行と社会慣行の両方に関して、包括的な持続可能な調達方針を設けている		
実施対策		
強み		
紛争鉱物の情報（CMRTなど）を入手できるサプライヤーは50～100%である		
サプライヤーのサステナビリティ行動規範を設けている		
環境または社会的慣行に関する取引先の定期的な評価（質問調査など）を行っている		
結果		
強み		
CSR報告に関して、マテリアリティ（重要課題）分析が行われている		
紛争鉱物報告テンプレート（CMRT）により、紛争鉱物に関するデューデリジェンス報告書を発行している		
改善点		
方針		
優先度		
改善点		
低	パーム油やパーム油を使用した製品を持続可能な調達先から購入するための方針について、証明書類が不十分である	
実施対策		
優先度		
改善点		
高	サプライヤーとの取引契約に社会または環境に関する条項を組み込んでいること、確証となる文書がない	
中	REACH規則に関する、サプライヤーの進捗状況について正式な評価を行っていない	
中	サステナビリティリスク分析（サプライヤー評価や監査に先立つもの）について確証となる文書がない	
中	サプライチェーン内の社会及び環境項目に関して、バイヤーに対する独自の研修を行っていることについて、確証となる文書がない	
中	環境または社会項目に関するサプライヤーの実地監査を行っていることについて、確証となる文書がない	

低

紛争鉱物の問題を緩和するための対策を講じていると答えているが、証明できる書類の提示がない

結果

優先度 改善点

高

持続可能な資材調達の問題に関する報告が不十分である

低

パーム油の報告に関する情報がない

360°ウォッチ結果

2023年6月27日 | <https://www.tokai-tv.com/t...>

スコアへの影響

どちらでもない →

2023年6月1日から2028年7月1日まで有効

影響を受けたテーマ



Oil leaks from Toho Chemical Industry's Yokkaichi plant. 300-400 liters of oil goes down the drain to the river. [JP]

On the afternoon of the 26th in Yokkaichi, Mie Prefecture, an accident at the Toho Chemical Industry Yokkaichi plant caused an oil leak into a nearby river. The incident occurred around 5:30 PM while transferring the flammable liquid between tanks due to a loose pipe connection. Although most of the oil was recovered on-site, approximately 300-400 liters flowed into the river. No health impacts have been reported, and firefighters are using oil fences for cleanup.

2023年5月9日 | <https://www.security-next...>

スコアへの影響

監視中 ⓘ

2023年5月1日から2028年6月1日まで有効

影響を受けたテーマ



Possible Information Leakage from Data Center Server - Toho Chemical Industry [JP]

Toho Chemical Industry revealed that a cyberattack on their data center server on February 26 led to potential data leakage. Announced on February 28, the investigation confirmed stolen data by April 26. Compromised information includes names, addresses, phone numbers, and emails of business partners, job applicants, shareholders, and former employees, along with sensitive personal data like bank and social security numbers. The attack exploited server vulnerabilities. The company is enhancing security measures and has seen no impact on backups or employee PCs. Critical systems are being restored, and main operations remain unaffected despite internet disconnection.

2021年6月23日 | <https://www.insblue.com.cn...>

スコアへの影響

ネガティブ ↓

2021年6月1日から

2026年7月1日まで

有効

深刻度

軽微 ●●●

影響を受けたテーマ



2021 INSBLUE Health and Safety Supervision records for Toho Huaiji Chemical Co.,Ltd. [CN]

In June 2021, Toho Huaiji Chemical Co., Ltd. was fined 20,000 yuan for violation of the Acts of Safety in Production by Zhaoqing Emergency Management Bureau.

2024年5月28日 |

スコアへの影響

どちらでもない →

2024年7月3日から2029年6月28日まで有効

No records found for this company on Compliance Database

環境 労働と人権 倫理 持続可能な資材調達

アナリストからのコメント

リスクおよびコンプライアンスに関する第三者のデータベースで記録が見つかりませんでした。

新たにサステナビリティに関する認証書類の提出があったため、直近の評価以降、総合スコアは向上しました。

直近の評価以降、追加の方針の策定により全体的なスコアは向上しました。

直近の評価以降、追加的措置の実施により全体的なスコアは向上しました。

貴社は環境問題に関する高水準のマネジメントシステムを提示しています。

倫理問題に関する主要業績評価指標（KPI）の報告が不明瞭です。

以下の免責事項は、お客様がEcoVadisと契約関係がない場合に適用されます：

- (1) このスコアカードは発行日から12ヶ月間有効です。
- (2) この評価およびスコアカードは、評価対象企業から提供された情報と業界のベストプラクティスおよびEcoVadisの評価手法に基づいて作成されています。これは、同様の評価を実施している他の企業が使用する手法とは異なる場合があります。EcoVadisは、評価および/またはこのスコアカードに基づいて、第三者が行ういかなる実施対策および/または意思決定（投資判断を含む）について、一切の責任を負いません。
- (3) このスコアカードは評価を行った時点で、EcoVadisに開示された情報およびニュースリソースに基づいています。スコアカードの有効期間中に情報や状況に重大な変化があった場合、EcoVadisはスコアカードを保留とし、適切と判断される場合には再評価を行い、場合によっては改訂版スコアカードを発行する権利を留保します。
- (4) このスコアカードはEcoVadisの知的財産であり、次のものであってはなりません：
 - (i) コピー、修正、翻訳、出版、複製、および/または
 - (ii) EcoVadisとの書面による合意がない限り、他のCSR/ESG評価の一部として、または関連して使用することはできません。
- (5) このスコアカードはEcoVadisの機密情報です。EcoVadisと締結した書面による合意で別段の合意がない限り、本スコアカードおよび評価は、次のものであってはなりません
 - (i) 第三者によって、収益生成に関連する活動の一部として、または関連して使用されることはできません
 - (ii) これ以上共有されるべきではありません 第三者の内部目的のみに使用される場合があります。
- (6) 選択した登録プランを持つ評価対象企業のスコアカードのみESGに連動したローンや類似の商品の目的に使用することができます。